



たまなん通信

文責：横森一哲

子どもたちの安全を守るために

学校において、子どもたちが生き生きと活動し、学べるようにするためには、その安全確保が不可欠の前提となります。学校では様々な安全教育を行っていますが、本校では、子どもたちの安全確保に向けた多くの取り組みをしていただいています。「子どもまもり隊」の皆さんの通学路での毎日の登下校の見守りや交通指導、地域へ交通安全を呼び掛ける親子交通安全看板の製作と設置、市の交通指導員さんによる交通安全指導等々、それ以外にも多くのことを行っています。

さらに、そこに、物理的な安全対策として、防犯カメラと新たな場所への横断歩道が設置されました。

防犯カメラ設置

本校に防犯カメラが設置されました。保護者の皆様の中からも設置を望む声が聞こえてきていた防犯カメラですが、現在、毎日作動しています。防犯カメラは、4カ所に設置され、校舎内への全ての出入りを監視し、外部からの来訪者の確認ができます。職員室のモニターでは、現在の様子が確認できるとともに、録画された過去の映像も確認できます。子どもたちの安全な学校生活のための取り組みを今後も推進していきます。



横断歩道設置



玉穂南小学校南側、中巨摩地区第2公園の西側を通る市道3169号線。道幅が広くなり、スピードを出して走る車も見かけられます。子どもたちは横断歩道のないところを横断するしかありませんでしたが、関係者の強い要望で、横断歩道が設置されました。横断歩道があることで、人が渡る場所であることを意識して、減速するドライバーさんも見られます。登下校はもちろん、友達の家等に出かける時にこの横断歩道を使う子どもも多いと思

います。横断歩道設置は、本当にありがたいです。

実りに向けて

目標をもってスタートした2学期の実りを感じる時期となってきました。目標が達成できそうな手ごたえを感じている子ども、目標に向かって挑戦している子ども、その挑戦を応援している子ども、次の目標に向かっていく子ども・・・がいます。どの子どももその子どもなりの成長をしています。

児童会役員選挙

現児童会役員は、「BLUE SKY ～一人一人が太陽のように輝ける玉南へ～」のもと、「明るい玉南」、「きれいな玉南」、「心地よい玉南」、「なかよしい玉南」、「やさしい玉南」を目指して様々な活動を企画し、全校に展開しています。令和4年度の素晴らしい児童会役員を引き継いで令和5年度の児童会役員として活躍したいと7人が立候補して、児童会役員選挙が行われます。公正な選挙が行われるように選挙の準備や運営などを行う選挙管理委員が任命され、準備を進めてくれています。

(予定では、立会演説会と投票が11月24日に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染の影響により、12月13日に延期されました。)

地域のかに支えられ、実りの秋

5年生 総合的な学習 稲刈り 11月4日

まさに実りの秋。5年生が6月に本校の守り隊の田中好久さんご指導のもと田植えをした稲が実をつけ、いよいよ収穫の時期になりました。今回も田中さんにご指導いただき、稲刈り体験をさせていただきました。

子どもたちは、3～4人のグループに分かれ、刈る人、稲を束ねて縛る人、運ぶ人を順番に体験し、声をかけ合い協力しながら作業を進めていました。一番苦戦していたのが稲を麻ひもできつく縛ることでした。結び目を押さえる人と息を合わせて、「1、2の3!」ときつく結ぶことに苦労していましたが、徐々に上手にできるようになり、作業も順調に進みました。



ほどけたところから落ちた稲も拾いながら、なんとか全ての稲を刈り、まとめることができました。その後、束ねた稲を軽トラに積み、脱穀までの間乾燥させるため、本校北側のフェンス沿いに干す作業も手際よく協力しながら行いました。

玉穂地区の主要な農作物である稲作ですが、今回初めて稲刈りを体験した児童がほとんどでした。田中さんが田植え後も稲の世話をしてくださり、子どもたちは貴重な体験をさせていただいています。子どもたちの教育のために関わってくださる田中さんに感謝しながら、子どもたちは2月の感謝の会に向けて学習のまとめをしていきます。